

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	ライフワーク株式会社 就労支援センター・ハーテス天六
住所	大阪府大阪市北区本庄東2丁目2-30 WISH大阪ビル4階
電話番号	06-6147-3162

事業所番号	2719403350
管理者名	梶原義克
対象年度	2024(令和6)年度

(I) 労働時間	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点	点

40

点

(II) 生産活動	
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点	点

20

点

(III) 多様な働き方(※)	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	
就業規則等で定めている	○
②利用者を職員として登用する制度	
就業規則等で定めている	○
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
就業規則等で定めている	○
④フレックスタイム制に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
⑤短時間勤務に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	
就業規則等で定めている	○
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	
就業規則等で定めている	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
就業規則等で定めている	○
小計(注1)	6点

15

点

(IV) 支援力向上(※)	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	
参加した職員が1人以上参加している	○
②研修、学会等又は学術誌等において発表	
1回以上の場合	○
③視察・実習の実施又は受け入れ	
いずれか一方のみの取組を行っている	○
④販路拡大の商談会等への参加	
1回以上の場合	○
⑤職員の人事評価制度	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	
⑥ピアソーターの配置	
ピアソーターを職員として配置している	○
⑦第三者評価	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている	
小計(注2)	5点

(※) 8項目の合計点に応じた点数

(注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

15

(V) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○
1事例以上ある場合:10点	点

10

点

(VI) 経営改善計画	
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○
期限内に提出していない場合:-50点	点

0

点

(VII) 利用者の知識・能力向上	
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○
1事例以上ある場合:10点	点

10

点

合計	110
点	/200点

(※) 8項目の合計点に応じた点数

(注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点



就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(I) 労働時間

前年度（2024（令和6）年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	24,215.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,549	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.36	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（2022（令和4）年度）

生産活動収入から経費を除いた額	—	円	利用者に支払った賃金総額	—	円	収支	—	円
-----------------	---	---	--------------	---	---	----	---	---

前々年度（2023（令和5）年度）

生産活動収入から経費を除いた額	—	円	利用者に支払った賃金総額	—	円	収支	—	円
-----------------	---	---	--------------	---	---	----	---	---

前年度（2024（令和6）年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,097,746	円	利用者に支払った賃金総額	29,683,506	円	収支	▲ 16,585,760	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input type="checkbox"/>
②外部研修もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 ピアサポート実践研修	
研修講師 桑原 博美	
実施日・受講者数 9月 28日 6人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 柏原ライオンズクラブ	
実施日 11月 13日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 一般社団法人ワークワーク	
実施日/参加者数 12月 12日 1人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 ベース天六交流会	
主催者名 ベース天六	
日時 11月 13日	
内容 単価の高い内職の紹介	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアソポーターの配置

⑥ピアソポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥当該ピアソポーターは「障害者ピアソポーター研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間 2024年4月1日～2025年3月31日	
就業時間 9:00～17:00	
職務内容 サービス管理責任者	
生活支援員 職業指導員	

(V) 経営改善計画

①指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ライフワーク株式会社 就労支援センター ハーテス天六
住所	大阪市北区本庄東2丁目2-30 WISH大阪ビル4F
電話番号	06-6147-3162

事業所番号	2719403350
管理者名	梶原 義克
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

連携先：株式会社ヒロ・ナカジマ
実施期間：2024年6月13日から現在継続中
業務内容：クリーニング業 軽作業
参加者利用人数：2名

<活動の様子>



<目的>

- クリーニング・軽作業を通じた地元企業との連携
- 地元企業と連携をとり地域に貢献する
- 利用者の技術向上
- 一般就労に向けての支援

<成果>

作業を通して主に、マットの選択後の仕分けをし、生活に必要な日用品に使うマットの提供で地域貢献ができ、提携先の方からも利用者の作業姿勢について高評価を得られることができました。
今後の課題については、作業の正確さに加え作業スピードの向上、生産性を意識し取り組み、提携先及び地域に貢献できるよう努めています。

連携先の企業等の意見または評価

企業活動にご支援いただき感謝いたします。当工場はダスキン商品(マット。モップなど)の仕分け、洗浄加工、出荷をしている工場になります。マットやモップにはたくさんの種類があり、その一つ一つに品質基準が設けられており、覚える事や、慣れる事に大変な苦労があります。
最初は仕事を覚える事に苦労している様子でしたが日を追うごとに仕事にも環境にも慣れていくことを、積極的に作業に取り組んでいただいている様子です。
昨今では様々な働き方や環境がありますので工場としても様々な方が働きやすくなる環境を整えていく必要があると感じております。

株式会社ヒロ・ナカジマ

担当者名

中嶋 孝文

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ライフワーク株式会社 就労支援センター ハーテス本町
住所	大阪市中央区南本町2-1-1 本町サザンビル 9階
電話番号	06-6266-3131

事業所番号	2719403350
管理者名	梶原義克
対象年度	2024 (令和6) 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容>	<活動の様子>
活動場所 大阪市中央区南本町2-1-1本町サザンビル 9階	
実施日程 2024年9月28日 (土) 9:00～13:00	以下のことをグループワークを通して 体験的に学んだ。
実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 ピアサポート研修	1 相手の話を聞くためには自分の態度が重要であること。 2 相手の気持ちを考えながら聞くことが 大切であること。
利用者数 14名	
<目的>	
一般就労に向けてコミュニケーション力を高め、仲間と協同する喜びを育成する。	
<成果>	
ピアサポートを理解していない 46%→14% ピアサポートを実践したい 28%→50% 今回初めて参加された方が、プレアンケートではピアサポートがわからないと回答されたが、研修後はほとんどの方が理解が進み実践したい方が増えた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
ピア・サポート研修を2回目に受ける方と、初めての方に温度差があり、前半の聞くワークの時はかなり戸惑っていた方も見受けられましたが、最後の「未来からの手紙」では懸命に自分の言葉を伝えようとされる姿があり感動的でした。それぞれの方の成長が見受けられました。	
連携先企業（担当者）	NPO法人 Peer Do (升間晶子)

利用者からの意見・評価	
・紙に書くことで自分を知ることができ新たな発見やこれからの課題が見えたことがあります。昨年を振り返って自分自身の考えが変わったと感じます。それは成長でき、多数の目標を持つことができたからだと思います。 ・僕は電車で何食わぬ顔をして座っているが、これからは一人一人の人を見て、老人や妊婦に席を譲りたいです。 ・発表が緊張した。 ・ネガティブなものを減らして前向きに物事を進めよう。	